

かんぽの宿の現状と今後の取組み

日本郵政株式会社

2020年6月3日

目 次

1	宿泊事業の経緯	．．．	P 1
2	宿泊事業の組織（体制）及び業務概要	．．．	P 2
3	かんぽの宿等の設置状況	．．．	P 3
4	かんぽの宿等の利用状況	．．．	P 5
5	宿泊事業の損益状況	．．．	P 6
	<参考> 施設数の推移等	．．．	P 7

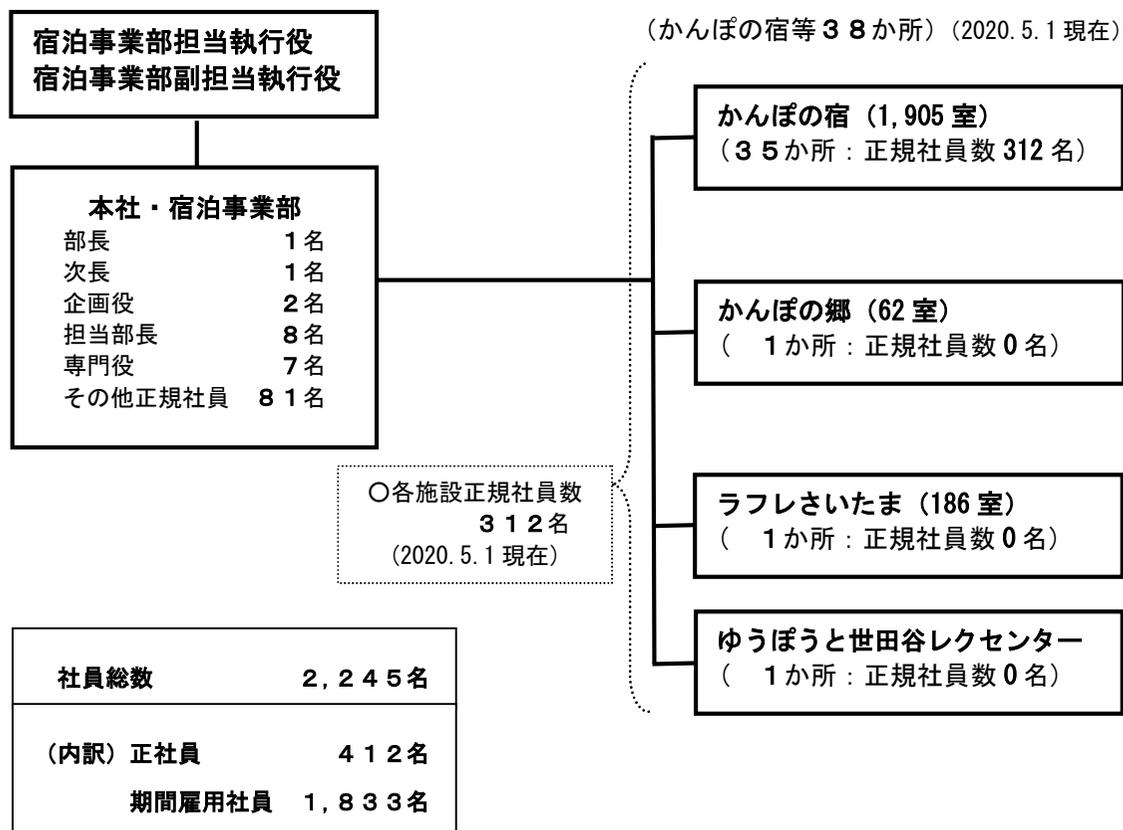
1 宿泊事業の経緯

- かんぽの宿等は、郵政省が旧簡易生命保険法(昭和 24 年法律第 68 号)に基づき、簡易保険加入者の福祉増進のために設置された施設で、1955(S30)年 10 月に開業した「熱海」が最初の施設。
- 簡易保険福祉事業団の発足(1962(S37)年 4 月)に伴い郵政省から同事業団が承継し、また、日本郵政公社の発足(2003(H15)年 4 月)に伴い、同事業団から日本郵政公社が承継して運営していた。
- 郵政民営化(2007(H19)年 10 月)に伴い日本郵政株式会社が承継し、運営することとなった。
なお、郵政民営化に伴い、旧簡易生命保険法が廃止されたことから、簡易保険加入者の福祉増進施設としての性格はなくなった。
- 日本郵政株式会社法では、民営化後 5 年以内に譲渡又は廃止することとされたが、2009(H21)年 12 月に、いわゆる郵政株式処分凍結法が施行され、その譲渡又は廃止が凍結されていた。
- 2012(H24)年 4 月に郵政民営化法等の一部を改正する等の法案が成立し、当分の間、かんぽの宿等の運営又は管理する業務を日本郵政株式会社が行うこととなった。
- 現在は、旅館業法に基づく許可を受けて運営している。

※ メルパルクは、郵政民営化(2007(H19)年 10 月)に伴い日本郵政株式会社に承継されたが、2018(H30)年 10 月に日本郵政不動産株式会社へ承継した。

2 宿泊事業の組織(体制)及び業務概要

1 組織 (体制)



2 業務概要

◇ 宿泊事業部

宿泊事業の運営を行う。

- 1 宿泊施設の管理及び運営
- 2 資産の管理 (※)
- 3 物品及び役務等の調達・契約 (※)
- 4 社宅の管理及び運営 (※)
- 5 利用料金設定、利用申込等に関する指導・調整
- 6 会議の開催計画、研修の企画および実施等
- 7 コンプライアンスの推進
- 8 犯罪・災害発生時の対応

(※) 宿泊事業部の所掌に属するものに限る。

◇ 宿泊施設

広く一般のお客さまに宿泊、飲食等のサービスの提供を行う。

【注1】 社員数、かんぽの宿等の数は2020年5月1日現在。

【注2】 「かんぽの郷」、「ゆうぼうと世田谷レクセンター」については、運営を他の法人に、「ラフレさいたま」は、JPホテルサービス株式会社(100%子会社)に委託している。

3 かんぽの宿等の設置状況

名 称		所在地
1	一関	岩手県一関市巖美町字宝竜 147-5
2	いわき	福島県いわき市平藤間字柴崎 60
3	大洗	茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 7986-2
4	潮来	茨城県潮来市水原 1830-1
5	塩原	栃木県那須塩原市塩原 1256
6	栃木喜連川温泉	栃木県さくら市喜連川 5296-1
7	寄居	埼玉県大里郡寄居町末野 2267
8	鴨川	千葉県鴨川市西町 1137
9	旭	千葉県旭市仁玉 2280-1
10	青梅	東京都青梅市駒木町 3-668-2
11	石和	山梨県笛吹市石和町松本 348-1
12	福井	福井県福井市湊町 43-17
13	熱海（本館）	静岡県熱海市水口町 2-12-3
	熱海（別館）	静岡県熱海市水口町 2-13-77
14	伊豆高原	静岡県伊東市八幡野 1104-5
15	焼津	静岡県焼津市浜当目 1375-2
16	知多美浜	愛知県知多郡美浜町奥田砂原 39
17	恵那	岐阜県恵那市大井町 2709
18	鳥羽	三重県鳥羽市安楽島町 1200-7
19	彦根	滋賀県彦根市松原町 3759
20	舞鶴	京都府舞鶴市上安 224-5

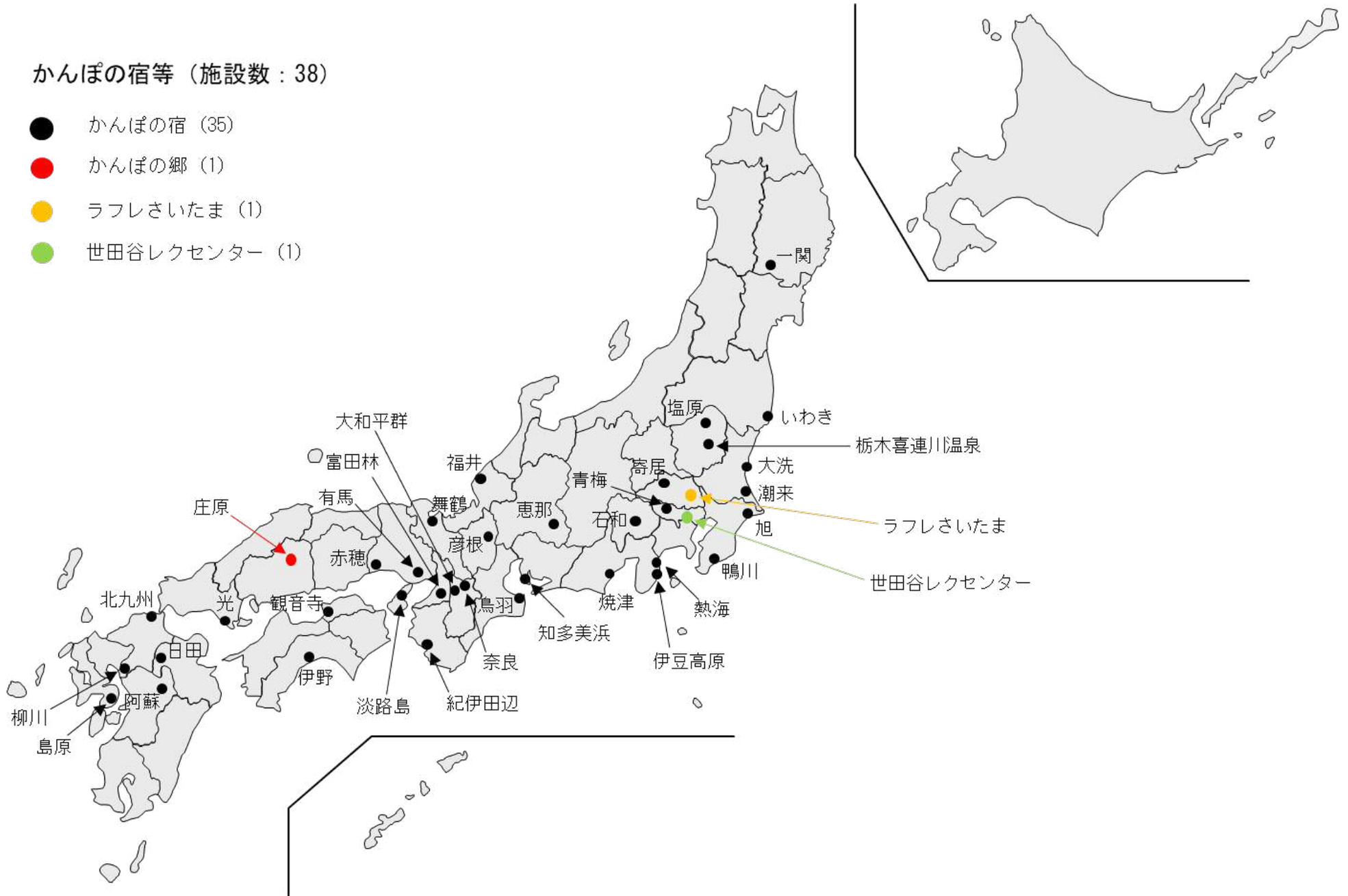
名 称		所在地
21	富田林	大阪府富田林市龍泉 880-1
22	大和平群	奈良県生駒郡平群町上庄 2-16-1
23	奈良	奈良県奈良市二条町 3-9-1
24	紀伊田辺	和歌山県田辺市目良 24-1
25	有馬	兵庫県神戸市北区有馬町 1617-1
26	赤穂	兵庫県赤穂市御崎 883-1
27	淡路島	兵庫県淡路市富島 824
28	光	山口県光市室積東ノ庄 31-1
29	観音寺	香川県観音寺市池之尻町 1101-4
30	伊野	高知県吾川郡いの町波川 1569
31	北九州	福岡県北九州市若松区大字有毛 2829
32	柳川	福岡県柳川市弥四郎町 10-1
33	島原	長崎県島原市白山町 8362-3
34	日田	大分県日田市中ノ島町 685-6
35	阿蘇	熊本県阿蘇市一の宮町宮地 5936
36	庄原	広島県庄原市新庄町 281-1
37	ラフレさいたま	埼玉県さいたま市中央区新都心 3-2
38	世田谷レクセンター	東京都世田谷区鎌田 2-17-1

※ 民営化時（2007年10月）の施設数は71。2014年度に十勝川・横手・草津・山代・修善寺・白山尾口・宇佐の7か所、2015年度に三ヶ根・熊野・白浜・皆生・美作湯郷・坂出・道後・山鹿・那覇レクセンター・松島の10か所、2016年度に柏崎、2019年度に郡山・磯部・勝浦・箱根・諏訪・岐阜羽島・富山・浜名湖三ヶ日・竹原・湯田・徳島・別府・日南の13か所、2020年度に小樽・酒田の2か所を廃止。

※ 舞鶴(20)及び島原(33)は休館中。

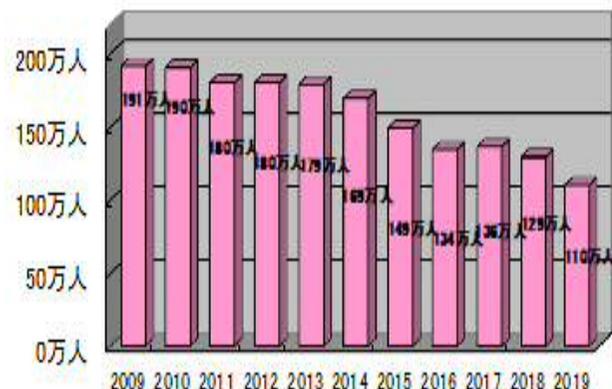
かんぽの宿等（施設数：38）

- かんぽの宿（35）
- かんぽの郷（1）
- ラフレさいたま（1）
- 世田谷レクセンター（1）

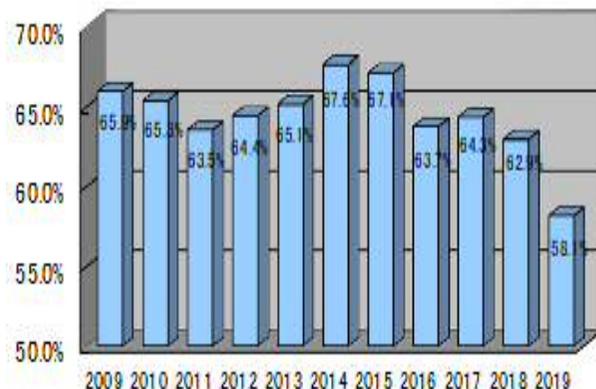


4 かんぽの宿等の利用状況

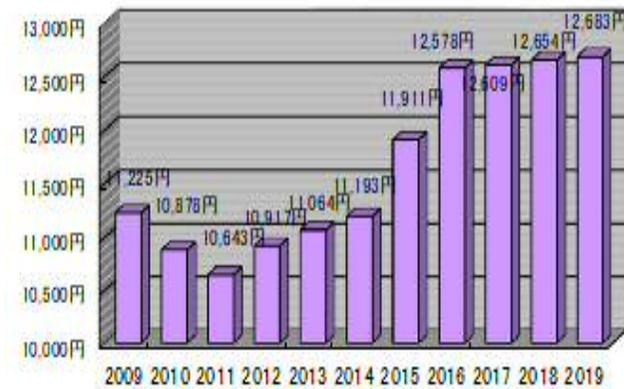
① 延べ宿泊人数



② 客室稼働率



③ 宿泊単価



	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
① 延べ宿泊人数	191万人	190万人	180万人	180万人	179万人	169万人	149万人	134万人	136万人	129万人	110万人
② 客室稼働率	65.9%	65.3%	63.5%	64.4%	65.1%	67.6%	67.1%	63.7%	64.3%	62.9%	58.1%
③ 宿泊単価	11,225円	10,878円	10,643円	10,917円	11,064円	11,193円	11,911円	12,578円	12,609円	12,654円	12,683円

かんぽの宿における延べ宿泊人数及び客室稼働率は、2016(H28)年度から2018(H30)年度にかけて、ほぼ横ばいで推移していたが、2019(R1)年度は、不採算の15所のかんぽの宿の営業を終了したこと、最繁忙期のお盆から秋の行楽シーズンにかけて直撃した台風等の影響により千葉県等に所在する宿が一時的に休館に追い込まれたことその他、新型コロナウイルス感染症が拡大し、キャンセルと出控えが多発したことにより、ともに大きく減少した。

一方で、客室単価は、2016(H27)年度以降一貫して上昇してきている。

【参考（観光庁「宿泊旅行統計調査」（2019年・年間値（速報値）））】

宿泊業界全体における2019(R1)年の延べ宿泊人数は5億4,324万人泊（前年比+1.0%）となり、前年を上回った。このうち日本人延べ宿泊人数は4億4,180万人泊（前年比-0.4%）と前年を若干下回った一方、外国人延べ宿泊人数は1億143万人泊（前年比+7.6%）と2007(H19)年の調査開始以来の最高値となった。

また、客室稼働率は全体で62.1%（前年比+0.9%）となり、施設タイプ別では、シティホテル（79.4%）、ビジネスホテル（75.4%）、は前年を若干下回ったが、旅館（39.5%）、リゾートホテル（58.6%）は前年を上回った。

ただし、2019年の暦年データのため、新型コロナウイルス感染症の影響は出ていない。

5 宿泊事業の損益状況

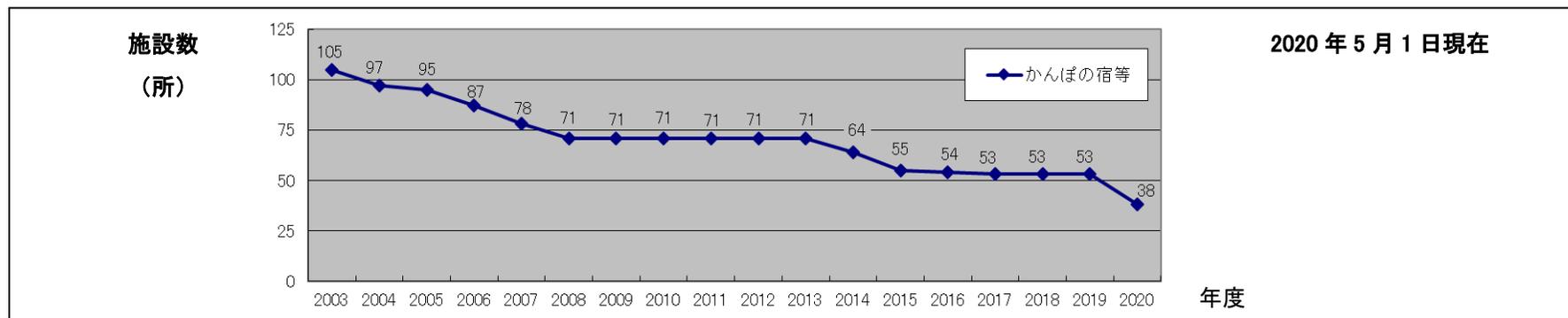
単位：億円

		2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
宿泊事業	営業収益	352	341	317	322	318	303	281	262	265	239	190
	営業費用	384	373	347	336	337	332	300	287	294	276	253
	営業損益	▲32	▲32	▲29	▲14	▲18	▲29	▲19	▲24	▲29	▲37	▲63

※ 億円未満は、切り捨て。

<参考> 施設数の推移等

1 施設数の推移



2 公社以降に廃止したかんぼの宿等

廃止時期	廃止施設数	施設名
2004 (H16) 年 3 月末	8 施設	網走、洞爺、碓ヶ関、男鹿、越中庄川峡、伊予肱川、土佐中村、日向
2005 (H17) 年 3 月末	2 施設	大沼、十和田
2006 (H18) 年 3 月末	8 施設	層雲峡、白石、盛岡、米沢、佐渡、妙高高原、安芸能美、阿波池田
2007 (H19) 年 3 月末	9 施設	山中湖、鹿教湯、能勢、但馬海岸豊岡、鳥取岩井、三瓶、遙照山、武雄、指宿
2007 (H19) 年 6 月末	1 施設	浦安
2007 (H19) 年 8 月末	6 施設	札幌健診、仙台健診、東京健診、名古屋健診、大阪健診、広島健診
2014 (H26) 年 9 月末	5 施設	十勝川、横手、草津、山代、修善寺
2014 (H26) 年 12 月末	1 施設	白山尾口
2015 (H27) 年 3 月末	1 施設	宇佐
2015 (H27) 年 9 月末	9 施設	三ヶ根、熊野、白浜、皆生、美作湯郷、坂出、道後、山鹿、那覇レクセンター
2016 (H28) 年 3 月末	1 施設	松島
2016 (H28) 年 5 月 24 日	1 施設	柏崎
2019 (R2) 年 1 月末	13 施設	郡山、磯部、勝浦、箱根、諏訪、岐阜羽島、富山、浜名湖三ヶ日、竹原、湯田、徳島別府、日南
2020 (R2) 年 4 月末	2 施設	小樽、酒田
合計	67 施設	

※「ゆうぽうと」は、2015 (H27) 年 9 月末をもって営業を終了。